

まにわ恭子 NEWS LETTER

VOL.68

発行日 / 2022 年 8 月 29 日

発行者 / まにわ恭子 <http://ikiikihiroshima.jp/>

馬庭恭子事務所

〒730-0051
広島市中区大手町2-5-11-204
TEL/FAX 082-541-3151
ikiikihiroshima@lily.ocn.ne.jp

広島市議会議員控え室

TEL 082-504-2616
FAX 082-244-1620
Maniwa-k@giin.city.hiroshima.jp

📁 恭子の議会つれづれ

◆ 原爆の日!

被爆後、77年の長い年月が過ぎました。今年も猛暑とコロナ禍の影響で、参列者は制限されましたが、8時15分の鐘と共に平和公園のみならず、様々な場所でいつも通り、黙とうが行われました。

今年の広島市長の平和宣言は、今まで遠まわしに聞こえた「核兵器禁止条約」の批准を求める姿勢が強く訴えられたと感じた一方、広島出身の岸田総理大臣からはこの条約についての言及はなかったのが残念でなりません。国連からは、12年ぶり



にグテーレス事務総長がスピーチをされましたが、まさに名スピーチでした。

世界で約13000発の核兵器が保有されていることをふまえて、事務総長は「人類は、実弾が込められた銃で遊んでいるのです」と話されました。この表現に、多くの人が人類の危機を肌で感じたことと思います。ロシアのウクライナ侵攻は“戦争”の恐怖と共に、“核兵器使用”に発展する危険性が現実のものであることを私たちに示しました。私自身、これからも「戦争反対」の姿勢をくずさず、次世代の人々のために国が暴走しないよう広島市から見張っていきます。

◆ 費用弁償廃止案 否決!!

費用弁償廃止(議員報酬・政務活動費とは別に議会に出席した時に支払われる交通費・日当)を巡っては、ほぼ20年前から議論の俎上にあがっていますが、いまだ廃止の結論には至っていません。私が議員提案として費用弁償廃止案を初めて提出したのは2005年2月ですが、その際は否決。その後「2007年9月、費用弁償を5千円と8千円とすることが可決し議決不要」「2008年9月、議案の審査または議会運営に関し、協議または調整を行うための場を設けることに伴って、出席にかかる費用弁償を支給することが可決した為、費用弁償廃止案は議決不要」「2009年3月、否決」「2010年9月、否決」「2012年7月、費用弁償廃止案と報酬削減2割を提出、否決」という長い長い歴史を経験してきました。

全国20の政令指定都市で、費用弁償をすでに廃止している都市は11都市、交通費を実費支給

している都市は4都市、日額3000円を上限としている都市は4都市となっています。その中で広島市だけが、5000円か8000円とし、年間予算は約2000万円となっており、20政令指定都市で一番高額です。全国で議会改革が行われている中、広島市だけが古い特権意識に固まっているとしか思えません。

コロナ禍と物価高騰により、生活が困難な市民は数多く、なかでも母子家庭や高齢者世帯、飲食店をはじめとする事業者などは、まさに崖っぷちにたっています。とくに、大買収事件があつて以降、市民から議員に注がれる目は大変厳しいものがあります。ここは、信頼される議会として、この費用弁償廃止への舵をきるべきと論を述べましたが、今回も否決!! 本当にかっかりです。来年の改選を待って新しい議員に期待するしかないのでしょうか。



平和記念式典
参列の写真

🌸 市議会 こぼれ話

広島市議会には会派が8つありますが、広島は保守王国で自民党系が多数です。しかも数が力ですから、仲間が多いほど有利な展開が望めます。議決であるなら水面下で調整し、議場に入る前から勝負はついています。議場において土壇場でひっくり返ることは、よほどの出来事がない限り、起こりません。今の会派の勢力図においては、自民党、公明党、市民連合(立憲・社民・無所属)が松井市長与党です。これで過半数は超えていますから、市長提案は否決となったことはありません。しゃん、しゃんと終了です。

担当者を呼び、ヒアリングをして「あっ、これはどうということ?」「なんで?別のやり方があるんじゃないの?」と根ほり葉ほり聴き、重箱の隅をつつくことをする私のような議員は稀少で、絶滅危惧種となりつつあります。

以前から違和感を感じていることは、答弁に対して議員が「有難うございます」と言う事です。議会は2元代表制で、対等に議論を戦わす場です。そんなことをしていたら、答弁時には「ご質問有難うございます」と答えねばならないのでしょうか…このような状況はなんとも情けなく恥ずかしいと思います。

常任委員会 ～厚生関係～

令和3年度 児童相談所における児童虐待相談・通告及び相談対応の状況について

- 相談・通告件数
2467件(内 虐待なしと判断した件数を含む)で、2000年11月に「児童虐待の防止等に関する法律」が施行されて以降、昨年より309件増加して過去最多。
- 相談・通告の経路
「警察」962件(39%)と最も多く、「近隣・知人」504件(20.4%)、「学校・幼稚園等」370件(15%) 全体の7割余りを占める。
- 虐待を受けたとされる児童の年齢
「小学生」741件(38%)と最も多く、「3歳～学齢前」385件(19.7%)、「0歳～3歳未満」302件(15.5%)
小学生以下の児童が全体の7割余りを占める。
- 虐待種別
「心理的虐待(面前DVを含む)」1118件(57.3%)と最も多く、「身体的虐待」609件(31.2%) 全体の9割弱を占める。
- 主な虐待者とされている者
「実父」887件(45.5%)と最も多く、「実母」871件(44.6%) 全体の9割を占める。
- 支援の状況
「面接指導」「児童福祉司指導」「児童福祉施設への入所措置」等、虐待ありと判断し支援を行った件数は、1951件。

Q: 増加の原因として考えられることは何ですか。

A: 「身体的虐待」は減少する一方で「心理的虐待」が2020年から300件以上増加しています。中でも、子どもの目の前での面前DVが8割弱を占め大きく増加。コロナ行動自粛によるもの、働き方改革によるライフスタイルの変化などで在宅勤務が増える中、より家族が自宅で過ごす時間が増えたことで、夫婦間のトラブルを児童が目撃するという事例も最近あり、家庭を取り巻く社会状況の変化も件数が増加する要因と考えます。

Q: 職員の現状はどのようになっていますか。

A: 児童への心理・健康・発達及び法律に関する専門的知識・相談援助技術等を要する、複雑かつ困難なケースも多いことから、広島市では児童虐待に迅速かつ適切に対応するため、所内での協議に基づき、ひとつのケースに複数の職員がチームで対応できるよう2015年以降、児童福祉司及び児童心理士等の職員を順次増員し、職員体制の充実を図ってきています。状況を説明しますと、2017年は、児童福祉司・児童心理士合わせて36名でした。2018年に4名、2019年に5名、2020年に9名、2021年に13名、2022年に12名、増員し現在は合わせて79名です。

Q: 2021年7月21日「児童福祉法施行令及び地方自治体法施行令の一部を改正する政令」の公布の中で、50万人に1ヵ所の児童相談所を設けるとありますが広島市はまだ1ヵ所。他の政令指定都市はどのような状況ですか。

A: 横浜市4ヵ所、川崎市・名古屋市・大阪市3ヵ所、さいたま市・千葉市・京都市2ヵ所、札幌市が2025年度の開設に向けて2ヵ所目の設置に着手しています。

広島市は120万都市なのに1ヵ所。本年2月に現在の児童相談所を新しく建替え移転したばかりではありますが、このような状況下、もう1ヵ所の着手を早めに考えるべきです。

私のツッコミ

第84号議案 副市長の選任の同意について ～～ 質疑！ ～～

今回、新しい副市長の選任案が提出されました。松井市長が就任して12年、副市長は6人目となります。いずれも国の総務省からの官僚指定席で、しかも男性が占めています。また、国から来た副市長は任期を全うせず途中で「国の都合」「国の決定」という理由で東京に帰ります。

広島県の湯崎知事は、2022年7月より副知事として県政始まって以来初の女性を選任し、既に女性副知事として仕事をスタートさせています。私は、女性の視点が政策の中で必要だと常々感じています。内部登用をはじめ、民間公募を検討すべきではないかと考え質疑をしましたが「今度、広島市に来る官僚は豊富な知識と経験、人格・識見ともに優れた方」との答弁のみで女性登用のことはあまり考えていないと感じました。

G7が広島にて開催されますが、女性の政治進出が遅れていることはとても残念でなりません。

私のツッコミ

しょうなわてし
大阪府四条畷市では最年少28歳の市長と全国公募で民間会社から登用した34歳の女性副市長がICTの活用等で、スピード感を持って政策を実現し、一目置かれています。組織は新陳代謝が必要で、あたらしい水脈がながれはじめることで全く違う世界が広がるのだと思います。



質疑をしました

🟡🟡🟡 梅毒について ～ 今、広島でも急速に広がっています!! 🟡🟡🟡

主に性的接触により梅毒トレポネーマと呼ばれる細菌に感染することにより引き起こされ、感染から3～6週間の潜伏期間を経て陰部等にしこりができたり、鼠径部のリンパ節が腫れたりする感染症です。治療をせず放置すると、脳や心臓に重大な合併症を起こすことがある病気です。

Q: 梅毒は報告届出が義務です。今、患者数が最速のペースで増加していますが、この状況の特徴を教えてください。

A: 2015年以降、医療機関等から広島市への報告数は増加傾向にあり、今年6月12日時点で131件が報告されています。また、患者の7割以上が男性、20代～40代が多いです。感染の経過期間において、様々な症状が出現するが、男性では感染3週間程度経過した初期の報告例が多い一方、女性は初期では気づきにくい為、感染後数か月程度経過した患者の報告例が多いです。

Q: 梅毒は保健センターで、予約制・匿名・無料で検査が受けられます。検査件数の状況を教えてください。

A: 2021年4月～2022年4月の件数は、中区161件、東区48件、南区57件、西区42件、安佐北区10件、安芸区15件、佐伯区23件、安佐南区は、新型コロナウイルス感染が多く、拡大防止予防のため2021年1月から休止です。

Q: 治療等を行っている医療機関のお知らせはどのように行っていますか。

A: HPやマスコミ等を通じて啓発しています。HPでは、特定の医療機関を掲載する代わりに、県内で受診できる医療機関の一覧が検索できるサイトを紹介すると共に、一般的に診察可能と考えられる皮膚科・泌尿器科・産婦人科の診療科目で検索するよう紹介しています。

Q: 梅毒のことをよく知っている先生に初診から掛かった方がよいと思うのですが、いかがでしょうか。

A: 先生方の梅毒についての知識をレベルアップするために、内部研修会を開催されています。そのような場に行政からも協力をして適切な診療をしてもらえるように努力をしています。検査の段階では、とりあえず調べていただけます。その後、治療の段階では、ベテランの先生に診てもらおうというようになっています。

私のツッコミ

市民啓発を進めるための広報のあり方を再考すべきです。そしてベテランの先生が何処にいるのか、きちんと情報提示し、すぐに診断してもらった方が良いと思います。

経済観光環境委員会（2022年6月より所属）



このたび最終任期として常任委員会は経済観光環境委員会に配属されました。

コロナ禍の中で、またロシアのウクライナ侵攻に伴う物価、原油高騰対応分として約31億円の補正予算が組まれました。内、当委員会に付された「農業者への支援」として2億5000万円の補助金（国庫補助金）が、1100の農業者（うち畜産21者）に応援金として支給されるものです。農家で用いられる肥料の窒素・リン・塩化カリウムは、ほぼ外国（中国・ロシア）に依存しており価格は高騰し続けています。畜産農家の飼料（トウモロコシなど）も同様です。

Q: これからの農業は外国に依存しない循環型農業へと転換すべきと思いますが、広島市としての取り組みはどのように考えていますか。

A: 土壌分析に基づいた肥料の適正使用、安価な家畜糞等の活用の検討をするため、市内20ヶ所で試験を行っています。

私のツッコミ

外国依存から脱出するには、あと10年、20年と息の長い取り組みです…

政策立案検討会議

議員が主なメンバーとして「食品ロスの削減の推進に関する条例（仮称）」の素案をまとめ、それぞれの会派幹事長が会議を重ねています。

実際、食品ロスの問題は食糧自給率が、32%の日本においては解決しなければならない問題です。各委員から様々な意見が出され、素案に対しての市民からのパブリックコメント（意見募集）は9月の上旬予定です。この条例の「キモ」は、市民全体の意識向上もむろんですが、事業者を巻き込んだ食品ロス削減です。



夜のコンビニで棄てられた食品

5/6 議会運営委員会	7 本会議(市長説明)	7/4 平和推進会議 政策立案検討会議
13 臨時議会	9 子育て支援サポートセンター視察	7 政策立案検討会議
15 中区スポーツ大会 沖縄50年大会	10 本会議(一般質問)	10 参議院選挙投票日
19 政策立案検討会議	12 がん患者会	22 議会運営委員会 会派合同勉強会
20 厚生委員会 会派幹事長会議	13-14 本会議(一般質問)	29 臨時本会議(市長説明・質疑) 講演会(空の活用)
24 更生保護施設行事参加	15-16 常任委員会	8/1 常任委員会
30 安心社会づくり対策特別委員会	17 本会議(討論・採決)	2 臨時本会議(討論・採決)
31 議会運営委員会 会派幹事長会議	20 政策立案検討会議	5 長崎市議会との意見交換会 公務員追悼式
6/1 タカノ橋市政相談報告会	26 広島県内の女性議員を100人にふやす会	6 原爆の日 各式典参列
2 会派合同勉強会	30 政策立案検討会議	9 長崎原爆犠牲者慰霊の会
3 図書館移転問題を考える市民の会	7/3 LGBT研究発表会	10 議会運営委員会 政策立案検討会議

KYOKO'S SELECTION

《「個」のひろしま 被爆者 岡田恵美子の生涯》 著者；宮崎 園子 出版；西日本出版社

被爆者団体に属さず、個人として平和活動に力を注いだ女性のライフヒストリーです。被爆者としての平和への思いを丁寧な聞き取りと遺品から検証し、平和の尊さをつなぐ者が何をしていくべきかを考えさせてくれる「遺産」だと思います。



8月5日 長崎市議会との意見交換会

広島市と長崎市と連携を組んで、平和への推進に関する意見交換会を開催しています。令和4年度の取組として、①国への要請 ②国内都市への働きかけ ③広島・長崎市議会の相互交流 となっています。

私は、国内都市だけではなく、機会をとらえ国外都市への働きかけを提案しました。



8月6日 核戦争をいかに防ぐかヒロシマで考える 弁護士会館

8.6国際対話集会～反核の夕べ2022～に参加しました。広島に投下された原爆の原料となったウランは、南アフリカのコンゴから採掘されたことを初めて知りました。

何故なら長いあいだ秘密にされていたからです。そのウラン採掘のために長い間、コンゴの人々が健康被害にさらされていたこと、しかもその記録さえも十分にないということをコンゴからのビデオメッセージで訴えていました。

後半には元広島市長 平岡 敬(たかし)さんの講演があり、「広島は国の立場からではなく、人間としての立場で世界に平和をアピールすべき」とのべられたことが心にとまりました。



第19回 8月9日 長崎原爆犠牲者慰霊の会 原爆資料館

毎年8月9日に長崎で行われる式典に合わせて、テレビ中継を視聴しながら、同じ被爆地である広島から世界平和を祈る会です。

また、今回初めての試みで長崎の方々による長崎被爆体験記の朗読会もあり「広島・長崎」と思いをともにする時間を過ごしました。



青空市政報告・相談

コロナ感染拡大防止予防の為に
休止いたします。コロナウイルスBA-5の加速で大変な状況です。

馬庭恭子事務所



広島市中区大手町2-5-11-204